

1984. 4. 6

第2回固体飛跡検出器研究会(道喜)

1. 10:00~10:40 固体飛跡検出器を用いた中性子線量計に関する問題点
高エネルギー研 宮島 光弘
2. 10:40~11:00 CNフィルムを用いた積分型ラドンモニター
名大工 飯田孝夫, 池辺幸正, 放医研 阿部史朗
3. 11:00~11:20 酸化アルミニウム薄膜による α 粒子飛跡の放電計数法
近畿大原研 森島 彌重
4. 11:20~11:40 CR-39を用いた単一重イオンによる枯草菌胞子の不活性化の研究
理研 高橋 且, 谷田貝文夫
5. 11:40~12:00 CR-39による重一次宇宙線の核電荷分解能
立大・早大グループ 柳町 朋樹
- 12:00~13:00 昼 食
6. 13:00~13:40 GUT-EPORL検出用CR-39の改善
東大・早大・日大グループ
7. 13:40~14:20 フッシュントラック年代測定法の手法間比較
立大教養 鈴木 正男
8. 14:20~14:40 フッシュントラック法による小諸層群の年代測定
長野県諏訪市立城南小学校 宮下 和久
金沢大理 中西 孝, 信州大教育 白田由美子, 飯島 尚哉
9. 14:40~14:55 飛跡検出器用の新しいプラスチック
宇宙研 藤井 正美
- 14:55~15:15 休 憩

10. 15:15~15:35 CR-39のエッチングレートの深さ依存性
青山学院大 小林 正
11. 15:35~15:55 CR-39の感度の入射角依存性
衛生短大 野村 良志子
12. 15:55~16:15 α 反跳トラックの基礎的性質
新潟大理 橋本 哲夫
13. 16:15~16:35 イオン注入法による60~10 keVの ^{125}I のSn, Cu中の飛程について
都立大理 中原 弘道
14. 16:35~16:55 CR-39を用いた飛程測定法による高エネルギー重イオンに対する
阻止能の Z^3 , Z^4 依存性の検証
早大理工研 道家 忠義
15. 16:55~17:00 閉会の辞 早大理工研 道家 忠義